

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA110	科目名	地域ボランティアワーク	担当者名	棟方梢(実務家教員)他専任
授業の概要	講義並びにNPOをはじめとする各種団体及び地域の活動内容を理解し、ボランティア活動の意義や精神を理解する。				
科目の到達目標	①ボランティア活動の意義を理解し、進んで活動する。 ②授業を通じて学んだ内容についてレポートを作成し、成果を発表する。				
DPの観点	③柔軟性④協調性⑤社会性				
授業時間外学修(予習・復習)	ボランティアの情報収集				
フィードバックの方法	提出課題やリアクションペーパーについて、各チューターの教員が担当学生にフィードバックを行う。				
単位認定の要件	授業活動、課題の発表、提出物を単位認定の条件とする。				
評価の方法・割合(%)	授業態度50%、レポート20%、発表30%				
履修上の注意事項	ボランティア活動について学習し、レポートの作成に役立てる。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			(全体)地域ボランティアワークについてのガイダンス	③	リアクションペーパー
2			(全体)防災と防災ボランティア活動について	④⑤	リアクションペーパー
3			(チューター指導)前回の学習内容についてシェアリングと振り返り	⑤	リアクションペーパー
4			(全体)障害のある方を対象とした活動について	⑤⑥	リアクションペーパー
5			(全体)国際交流・国際協力活動について	⑦	リアクションペーパー
6			(全体)子どもや青少年等を対象とした活動について	③⑤	リアクションペーパー
7			(チューター指導)前回の学習内容についてシェアリングと振り返り	⑤	リアクションペーパー
8			(全体)安心・安全なまちづくり活動について	⑤⑨	リアクションペーパー
9			(チューター指導)前回の学習内容についてシェアリングと振り返り	⑤⑥	リアクションペーパー
10			(全体)高齢な方を対象にしたボランティア活動について	⑤⑥	リアクションペーパー
11			(チューター指導)前回の学習内容についてシェアリングと振り返り	⑤⑥	リアクションペーパー
12			(全体)これからのボランティア活動実践に向けて	⑤⑥	リアクションペーパー
13			(チューター指導)ボランティア実践活動へ向けた計画・準備	①②	リアクションペーパー
14			(チューター指導)校内におけるボランティア実践活動	⑤⑥	リアクションペーパー
15			(チューター指導)ボランティア実践活動の振り返り	②⑦	リアクションペーパー
期末試験					

使用テキスト	適宜資料を提示する
参考文献 参考URL	全国社会福祉協議会・地域福祉推進委員会HP (http://www.zcwvc.net/)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	------------------------------------------------

授業の自己評価	
---------	--